



●この説明書は、必ず組立てされる方にお渡しください。

■組立てされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …組立てを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 丁番取付けねじは、最後まで締付けてください。ねじがゆるいとドア本体脱落の原因になります。
- 漏水の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・組立て時に、コーキングシーラーが上・下枠、無目の周りにはみ出すように合わせてください。
 - ・ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

■組立て上のお願い

- ガラス寸法は、ダンボールまたはカタログをご覧ください。
- 必ず指定の取付けねじで固定してください。

■ねじ・部品一覧表

①	㊦	㊨	㊩
ナベタッピンねじ φ4×60	ナベタッピンねじ φ4×35	下枠アンカー	プッシュボタン

別途手配品	
㊫	㊬
※枠に取付け	※本体に取付け
ドアガード受け(枠用) (バインド小ねじM4×10)	ドアガードアーム (①皿小ねじM4×16) (②皿タッピンねじ1種φ4×25)

※防火仕様および電気錠タイプは①を使用
非防火仕様の手動タイプは②を使用

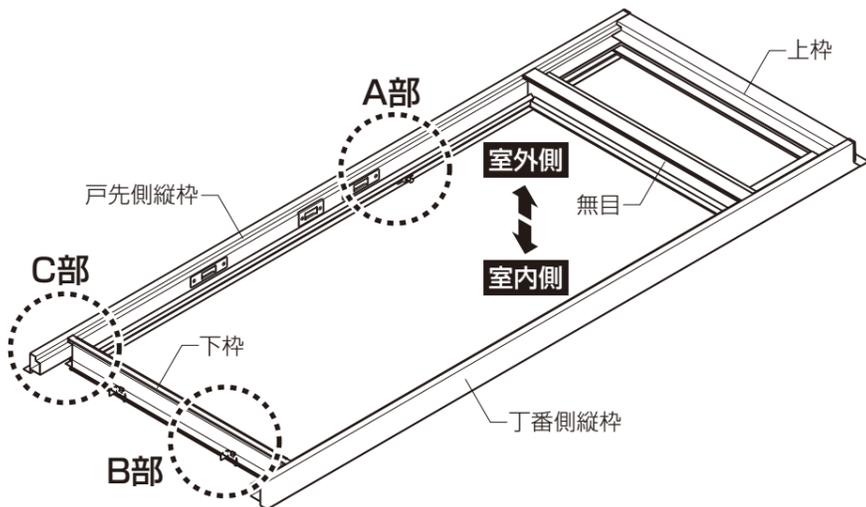
■組立て順序

1 枠の組立て

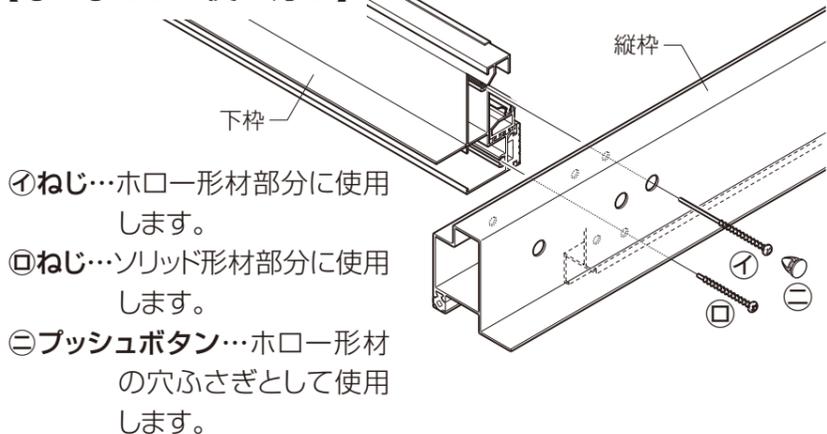
※ランマなしの場合、無目はありません。

【幅木を取付ける場合】

- 幅木は別売りを使用します(k2、k3仕様のみ設定)。取付け説明書は、幅木セットの中に同梱してあります。
- 下枠幅木は必ず枠組立てと同時に取付けてください。



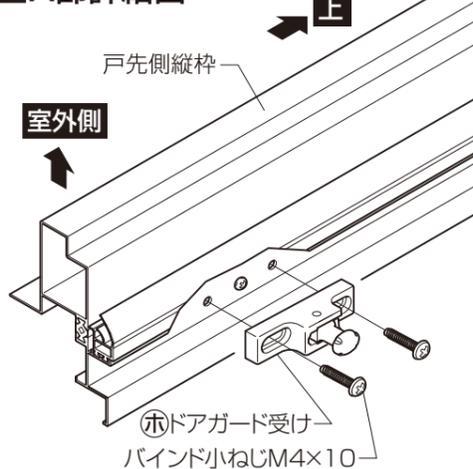
【①、㊦ねじの使い分け】



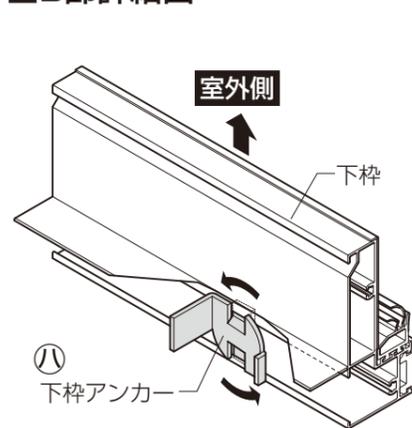
■組立て詳細

1 枠の組立て

■A部詳細図

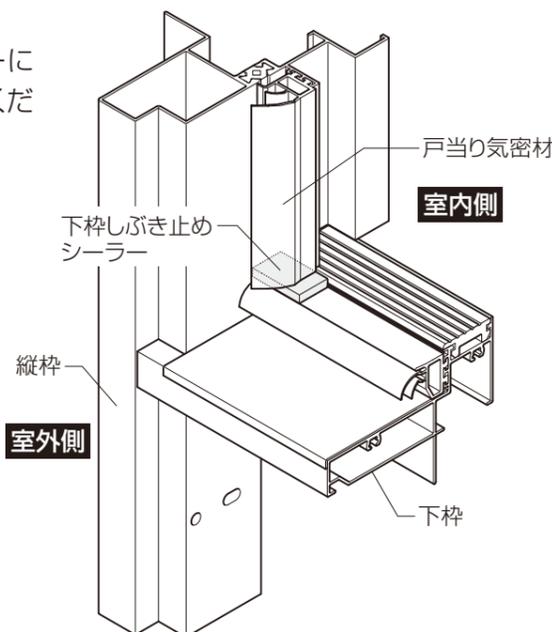


■B部詳細図

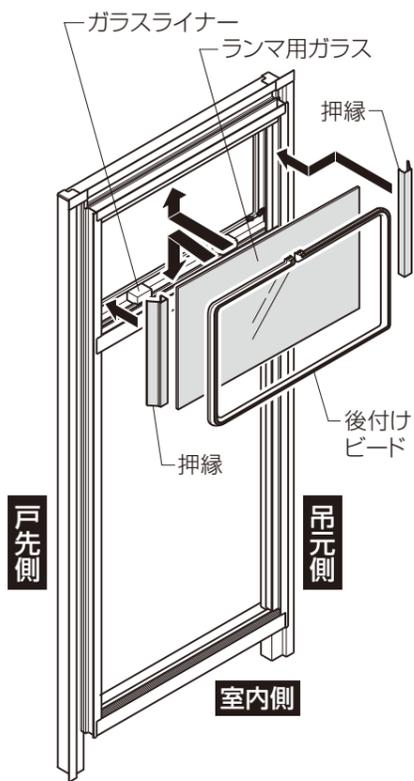


■C部詳細図

- 下枠しびき止めシーラーに密着するように取付けてください。

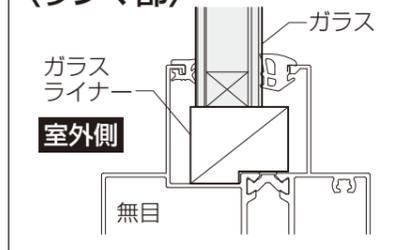


2 ランマへのガラス入れ



●ガラスをケンドンで入れ、押縁を取付け、後付けビード(k2、k3仕様のみ同梱)で固定してください。

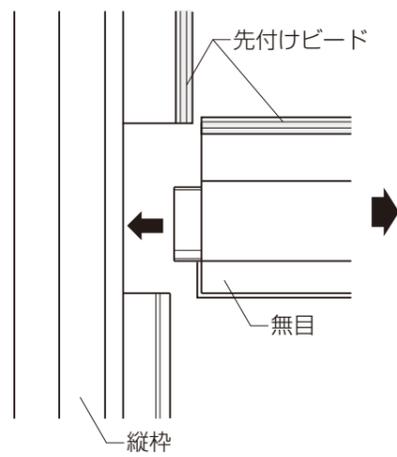
■ガラスライナーの納まり<ランマ部>



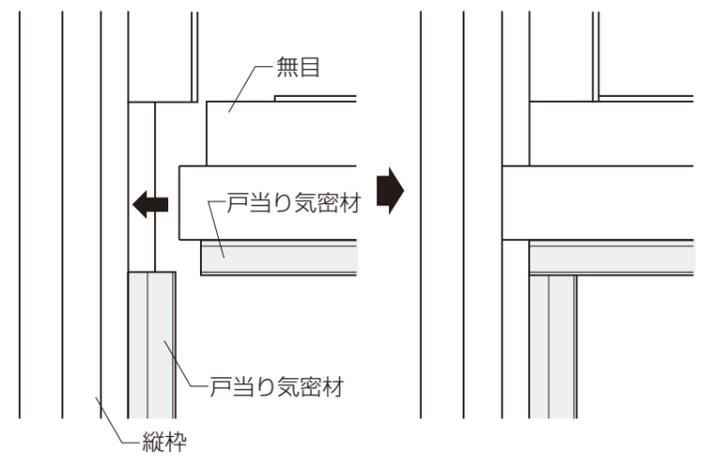
【先付けビード・戸当り気密材のコーナー部納まりについて】

●組立ての際、コーナー部の先付けビード・戸当り気密材が正しく納まっているか確認してください。

■先付けビード(内観図)

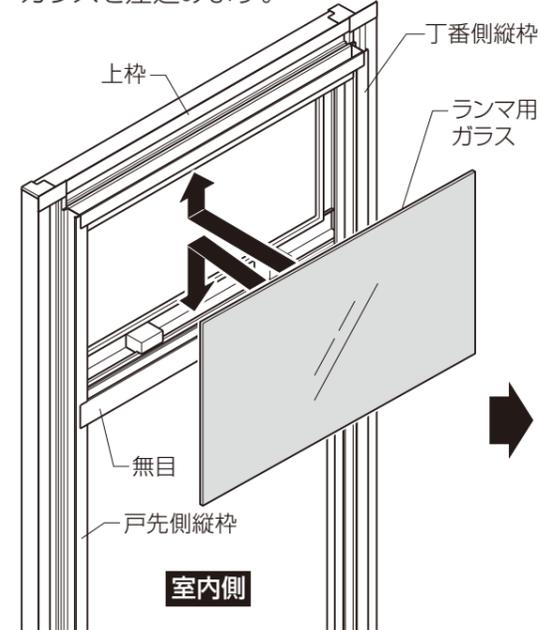


■戸当り気密材(外観図)

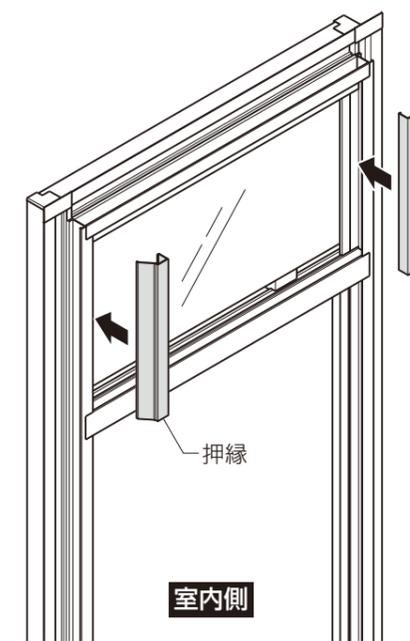


2 ランマへのガラス入れ

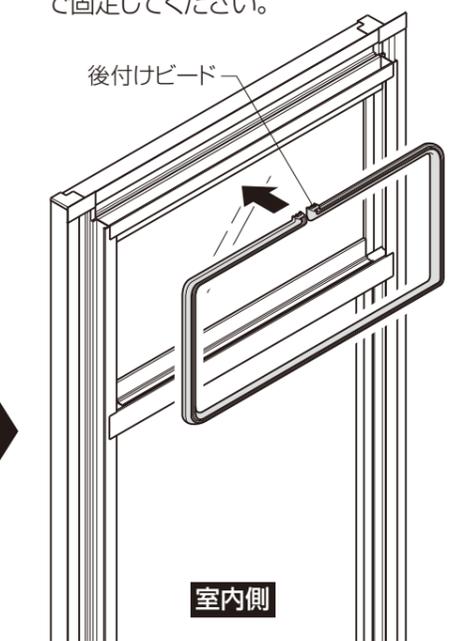
①上枠側からケンドンでガラスを差込みます。



②押縁を入れます。

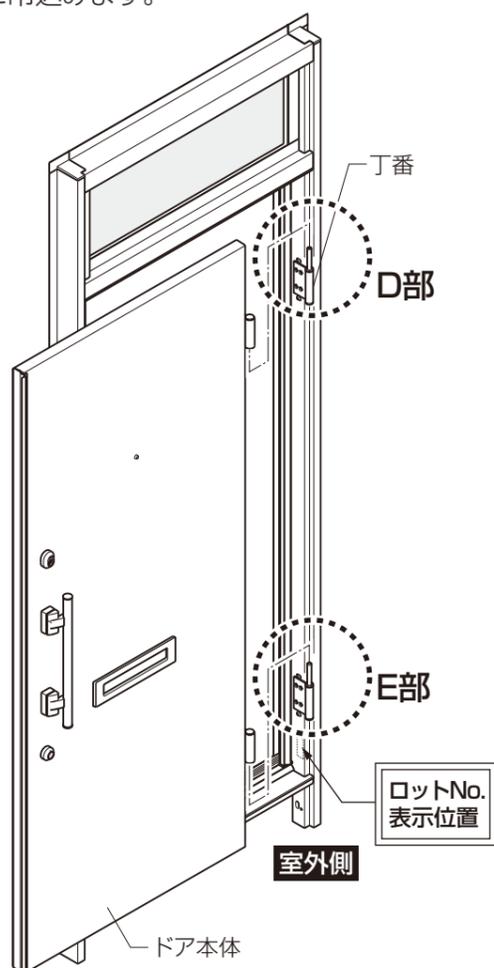


③後付けビード(k2、k3仕様のみ同梱)で固定してください。

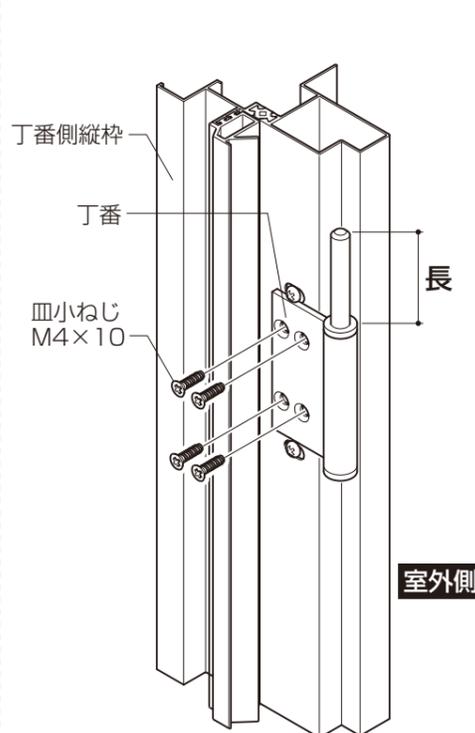


■丁番の取付けと本体の吊込み

①枠側は、皿小ねじM4×10(短い方のねじ)で取付けてください。(取付けねじは、丁番セットに同梱されています。)本体側は、皿小ねじM4×18(長い方のねじ)で取付けてください。
②ドア本体を枠に吊込みます。



■上部丁番(D部詳細図)



■下部丁番(E部詳細図)

